



起業3年目までの
必要な知識が
10時間で学べる
オウンドビジネス大百科

オウンドビジネスの地図
～ 個人投資家編 ～

Part 1



玉井 : こんにちは、玉井です。

伊藤 : こんにちは、伊藤です。

玉井 : 今回は、個人起業、雇われずに自分の力で飯を食っていく手段として、自分のビジネスを持つ。オウンドビジネスと我々は呼んでるけど。

伊藤 : オウンドメディアならぬオウンドビジネスですね。

玉井 : そう。そのオウンドビジネスの手段としての今回は「投資」について、詳しく喋っていききたいな、と。

伊藤 : はい

玉井 : で、ネットビジネス編と転売・せどり編の続きとして収録してるので、まだそっち見てない聞いてないって人はそっちも見てくださいと。まあ、一応この音声だけ聞いても理解できるようにはしゃべっていくんですけど。

伊藤 : うんうん。

玉井 : んで、投資編っていうことで、まあつまりは個人投資家、最近個人投資家を目指す若者とか増えてきてるけどさ。

伊藤　：多いですねー。

玉井　：まじで、それ自体はめっちゃええことやと思うんやけど。まあそんなね、そういう個人投資家という働き方。てゆか、投資っていうより投機よね、個人投機家、

伊藤　：ほとんどみんな投機ですね。

玉井　：そうそう。厳密にはね。だから、イメージとしては、短期でリスク取ってガンガン資産増やしていく、ギャンブルとかゲームに近いやつっていうか。でも、丁半博打みたいな、バカラみたいなもんじゃなくて、ちゃんと勝てるやつは理由があって勝ってる、負けるやつも負けるべくして負けるっていうような、そういう世界。っていう、どっちかというそっちの投機寄りの話をするんやけど。まあ、投資と投機の定義はどうでもいいっていうか、投機と投資って切り離せやんからさ。

伊藤　：そうですね。

玉井　：言葉の定義の問題で、まあだからめんどいからここでは全部「投資」って呼ぶけども。あの一、まずやっぱり怖い印象あるやん、投資って聞くと。

伊藤　：印象はそうですね。100万一瞬でなくなりましたとか、暴落で3000万消えて、借金返済で首が回りませんみたいな話がよく拡散されたりしてるからでしょうね。

玉井　：そう。だから、危ないとか、怖いとか、不安やみ
たいな第一印象持ってる人は多くて。で、別に危なくない
とは言わんけど、必要以上に極端にそう思ってる人は多く
て、そこに関してはちゃんと健全な認識にしたいなあって
のはあるし。あとは怖いとかじゃなくて、怪しいっていう
のもあって。投資詐欺とか、マルチと絡めたやつとか、
で、そこに関しても知っておくべきことってのがあると思う
んで、その辺の話もします。知らない人にとっては投資ほど
ね、怪しいもんないからまじで。

伊藤　：まあ、ちゃんと理解してたら怪しくないってわか
るはずですからね。

玉井　：そうそう。投資が怪しいんじゃないから。だっ
て、世界は投資で動いてるんやから。

伊藤　：そうですね。

玉井　：投資自体は怪しいわけがなくてさ。だから、初心
者の人は特に、それを分けて考えることができるかが大事
で。やからゆったら、投資自体はとてつもなく魅力的やし
パワフルやし、世界経済なんて投資なくして成り立たない
し、それはでも個人としてもそうで、起業力をつけると
か、まあつまり独力でお金を稼ぐ手段としてもめっちゃめ
っちゃ優れた手段になりうるよっていう、メッセージも伝え
たいんやけど。だから、まずはそれをごっちゃにしま
うことが危ない、ってことで。ほんとの投資の世界を知ら

ないと、投資そのものを怪しいとかと思ってしまって、そういう人って多くて、それで何が損するかって、不思議なことにそんなこと思ってる人ほど、怪しい人たちにカモられるやん。

伊藤　：ほんまにそうですね(笑)

玉井　：で、それは投資とか金融のリテラシーが低いからであって、広く言えばお金に対する知識がないから。

伊藤　：まあ、そうですね

玉井　：うん。あとは、すでに自分のビジネスを持ってる人に言いたいのは、じゃあその事業で得たお金を回すとなったときにも、ものすごい機会損失をするんやと。

伊藤　：いや、ほんまに。正味考えたくないくらい機会損失してますからね。

玉井　：そやねん。だから、これはおれ自身めっちゃそうやったし、もうめっちゃめっちゃ情弱やったから、投資なんて何億って金作ってからやるもんでしょ、って思ってたから。

伊藤　：わかります、わかります。それも知識がないから、なんとなく手を出してなかっただけなんですよね。

玉井　：そうそう。それでビジネスにおいてもめっちゃ有利な選択肢ってのを1つ盲目的に潰してもうてるわけや

ん。まあその辺はあとで話すけど。だから、どっちかと言うと、みんなに広く当てはまるのは普通に投資詐欺とかのほうで。ってのも今若者がむちゃむちゃカモられてて、えらいことになってるっていう。で、その辺はあんま掘り下げると大きな声では言えないような話になるんやけど、だからまあちっちゃい声でね。

伊藤　：ひそひそ声ですね。

玉井　：そう(笑) そういう色んな角度からの業界の裏話、ひそひそ話的なこともしていけたらなと(笑)

伊藤　：はい。

玉井　：で、あとはまあ、おれらはさ、伊藤ちゃんもそうやけど、別に投資を教えたりしてるわけじゃないからこそ、言えることってあるやん。

伊藤　：まあ、忖度抜きにして投資を語れるっていうところはありますね。

玉井　：うん。だから、おれらも投資やってるし、プレイヤーではあるけど、周りにもごっついやつとかおるけど、色んな情報も入ってくるけど、間違いなく一生やっていくと思うけど。

伊藤　：一生やりますね、これは。

玉井　：でも、別に今後そこでブランディングするつもりは一切ないし、知らんけどね。そんなこと言うて将来投資系の発信してるかもしれんけど(笑) まあいいや、「だから何も気にせず話せること」ってあるからさ。やから、ほんとにまっとうな投資家とかがね、どんな視点で何を考えて、っていう話とかもしながら、そういうおもしろい投資の世界、投機の世界、っていうのを聞いてくれてる人に健全に明るく理解してもらいたいなと。で、それはやっぱり毎回の動画で言ってるけど、大事なことやから何度も言うけど、これを聞いてくれてる人に、選択肢を広げてもらいたいから。

伊藤　：それが第一の目的ですね。

玉井　：やっぱり音声シリーズの目的っていうのはそこにあるから。知識がないことが原因で自分の可能性を狭めてほしくないし。そんなこというのも初心者の頃に、おれ自身も昔そうやったし、伊藤ちゃんもそうやったと思うねんけど。それがそれがネックというか、一番のネックやんか。昔、俺もそうやったからめちゃくちゃわかるねんけど。んで、後になってさ、自分で色々やれるようになってきてさ、途中途中で、「うわ、こんなんある」とか「これ先知ってたら良かったやん」とかって思うこと死ぬほどあ(笑)「誰か教えとけよ」みたいな(笑) だから、そういうつもりで聞いてほしいな、と。ネットビジネス編と転売・せどり編と、この投資編3つ聞いたら、ほんまにもう知識と

というかゲシュタルトだけでいえば、間違いなくトップ1%は余裕で入るから。

伊藤　：まじでそれですよ(笑) もう稼ぎ方とかは調べなくてもいいレベルで作ってますからね。

玉井　：そうまじで。だから、ちゃんと理解すればね、個人で稼ぐとか、自分のビジネスを持つ、起業するっていう集合の中では、そりゃもちろん細かいノウハウとかは実践してる人には、勝てやんけど、ゲシュタルトだけ、そういう広い知識としてはトップ1%なれるように作ってるし。だから、多分後々配っていくと思うけど色んな体験談とか、色んなビジネスモデルを詳しく解剖したような資料とかもね、あるんで。それらちゃんと勉強してくれたら、まじで相当な力つくように作ってるんで。ほんとに必要な知識は、細かい枝葉は無理でも、骨格部分は全て、概論は全て伝えきるつもりでこの講座を作ってるんでね。

伊藤　：ですね。

玉井　：うん。なのでね、勿論軽い気持ちで聞いてもらってもいいけど、それだけの熱量込めた、何かが変わるキッカケとしては十分な、凝縮されたコンテンツを届けてるつもりなので、同じ気持ちで真剣に何度も復習とかして勉強してほしいなと。

伊藤　：そうですね。起業当初にこれが欲しかった！って思うものを作ったんで。

玉井　：　そうそう。俺らがあったら良いなって思うものって
いうのを形にしましたっていうのを作ったのでね。ま
あ、暑苦しいし、長々しい前提はこの辺にして、話してい
くんやけど(笑)

まず、「投資で稼ぐ」って聞くとさ、まあネットで調べた
りすると、いっぱい出てくるやん。

伊藤　：　死ぬほどできてきますね。

玉井　：　FXがバイナリーが仮想通貨がみたいな、種類もあ
とでしゃべるけど、そういうスクールとかオンラインサロ
ンとかいっぱいあるやん。

伊藤　：　うんうん。

玉井　：　で、初心者の人にとってまず何が一番もったいな
いかって、やっぱり「そういう人が投資の世界で稼いでる
本物なんや！一流なんや！と、投資ってこういう世界なん
や！」って思ってしまうことで。

伊藤　：　なんかネットで調べてもそればっか出てきますか
らね。

玉井　：　そうそう。だから中にはもちろんしっかりした人
もいてるけど、まず視点として持ってほしいのが、

「その人は、ほんとに自分でトレードして投資で稼いでる人なのか？」

「それとも、トレードでは負けてるけど投資を教えることで結果稼いでる人なのか？」

もっと言うと、

「教えてすらなくて、投資関連の商品の集客販売代行とか、マルチで稼いでる人なのか？」

っていう。

伊藤　： めっちゃ核心付いていきますね(笑) でも、ほとんど後者でしょうね(笑)

玉井　： せやねん。でも、この3パターン見分けることが特にこれから始める人にとってはめっちゃ大事で。で、純粋に教えて稼いでるのは別によくてさ。だって、表に出てくる人っていうのは表に出る理由あって出てるねんから、つまり商売としてやってるわけさ。だから、教えて稼いでること自体は良くてさ、真っ当にやってるならそれは教育事業であって、特に日本人なんて金融リテラシー低いんやから、学校じゃ教えてくれへんねんから、ええやん。でも、中にはさ、自分が実際にトレードで稼いでたらそれでいいんやけどさ、稼いでましたって過去形でもええよ、実績あるなら。ただ、そうじゃない人が投資の世界はむちゃむちゃ多い。そうじゃないってどういう意味かって、投資でまともに勝ったことないとかね、投資負けてるけど投資の商材売って稼いでるからトータルプラスです！みたな。だか

ら私は投資「関連」で稼いでますー！言い換えたら投資で稼いでますー！みたいなさ(笑)

伊藤　：(笑)

玉井　：まずは、これに注意する必要があるあって、もっとひどいのは、なんといってもトレードなんて一切やってないしそれを教えてすらない、っていう。でも、ネット上ではこれが一番目立ってる。どゆことかって、例えばさ、SNS上にさ、たまに出現してくるさ、自称バイナリーで稼いでる可愛い女の子とか。

伊藤　：いますね(笑) あーあとは、札束とかブランドもんとかバンバンSNSにだして、キラキラ、オラオラした兄ちゃんとかね。

玉井　：そうそう。これ系はまじでやばいから。ほんま若者が引っかけまくってるからこの辺からちゃんと説明するけど、あの、手口を(笑) あれって、あの、まず、ああいふバイナリーとかで稼いでるように見せるネット上の集団ってのがあるわけよね。で、彼らは、若くて金融リテラシーが低い子をターゲットにしてるから、だから若い子をああやってSNSで露出させて、そこから集客していくわけやん。

伊藤　：まあ、広告塔みたいな感じで出してる。

玉井　：んで、そうやって若い子集客して、毎日SNSで稼いでるアピールするわけよね、稼いでるから旅行来てますだの車買いましただの、今日はなんぼ儲けましたって収益画面のスクショとって。あんなもんフォトショでなんぼでも作れるから。

伊藤　：札幌もレンタル札幌とかもあるくらいですからね。言ったら程度的には、エロ雑誌の裏にあるような、札幌の風呂入って、水着美女と写真載ってるみたいなレベルですよ(笑)

玉井　：そうそう(笑) 全くおんなじやねんけど、でもそっちには引っかからんくても、こっちには引っかかるからね、SNSとか普段から使ってるITリテラシー高い子でも男女問わず引っかかったりしてて。で、彼らは、SNS上で、個別なDMとかのやり取りに持ち込んで、リアルで会って、例えばアホみたいなツールとかを売りつけるわけよ。「自動で稼げるツールがあって、私もこれで月100は硬いよ」みたいな。んで、そうやって直接あって同世代の子にゆわれるとさ、ITリテラシー高くても金融の知識がないから、変なおっさんじゃなくて同世代の子に誘われてるから、まじか！ってなるわけやん。でも「いやお金ないです」みたいな。じゃあ、消費者金融いこかって、こんな機会ないよ、みたいな。ほんで金借りさせて、ツールが入ったUSB渡して終わりさよなら、みたいな。

伊藤　：まじで消費者金融のところまで一緒についてきますからね(笑)

玉井　：やり方がえぐいやん(笑) 風俗のキャッチとかボッタクリバーみたいな(笑) で、これのせいで、全体的に『バイナリーは詐欺、FXも詐欺、ツールは全部詐欺』っていう印象はあって、てゆか、それ引っかかった子は絶対そう思っちゃうわけやん。

伊藤　：そう思っちゃいますね。

玉井　：で、彼らの何が悪いのかって言ったら、『売り方がグロい、あとウソついてる、商品が粗悪』こういうところが悪いのであって。あとで言うけど、ほんとにツールでめっちゃ稼いでる個人投資家の人も中にはおるから。

伊藤　：いますね。

玉井　：だって、例えばゴールドマン・サックスとかもさ、トレードオフィスに昔は何百人ってディーラーおったけど、今は全員クビ切ってAIでトレードしてるんやから。

伊藤　：今トレーダー3人らしいですからね。

玉井　：そうそう。他のヘッジファンドとかもどんどんAIなってるからね。で、それって簡単に言えばヘッジファンドはツールで稼いでますよってことやから、だから良いツールってのは存在してるし、ほんとに一番優れたものが一般

に降りてきてるのかっていうのは、その議論は置いといて、市販でも良いものは確実にあって。だから、ツール＝稼げないっていうのは違って、その商品が粗悪だったんだよって話で。だから、この手口ってさ、例えばダイエットでゆったら、めっちゃスタイルいい子がおって。で、太ってる子を集客して、その子とあって、「わたしわかる。昔体重100kgやってんー」言うて共感して、ウソついてるやん、お前昔から痩せてるやんっていう話で。「でも、なんわたしがこうやって痩せたかっていうと。この最強の筋トレツールで痩せたねんー」言うて、筋トレグッズは別にいいやん。

伊藤　：筋トレグッズ自体はいいですね。

玉井　：でも、中身はタダのダンベルみたいな、商品が粗悪なわけよ。ほんで「絶対君も痩せるよ、私みたいになれるよ」って言って、太ってる子に消費者金融行かせてダンベル買わせるみたいな。それは売り方エグいやん。っていう。まあ、そういう商売やと思ってもらえたら、それをマルチと絡めてみたりね。あ、ちゃんと言葉厳密にしたいから言けど、マルチ商法はねずみ講とは違うから別うくて。

伊藤　：うんうん。

玉井　：それ自体は犯罪ではないから、ただ消費者の不利益になることが多いから規制されてるよーっていうものなだけのもんやから。まあ、そんなことを悪意を持って、組

織的にやってる人たちがおるってということね。そういう連中は色んなもの使ってこんなことするから。

伊藤　：そうですね。

玉井　：昔やったら、健康食品とか高級羽毛布団やったりとか、謎の会員権作ってみたりとか、彼らからしたら商品は何でも良いわけで。

伊藤　：あー、ありますね。

玉井　：今やったら、仮想通貨使ってとか、情報商材を材料にしてみたりとか、言い方悪いけどアホが食いつきそうなものであればなんでもやるから。だから、俺ら消費者はまず騙されないために、こういう騙しとか錯覚とかのね、手法を知っておいたほうが良いし、あとは騙されなくてもその世間のイメージで、投資＝怪しいって思ったりすることも勿体無いことで。

伊藤　：そうですね。

玉井　：自分の可能性を狭めるから。ってまあ、ちょっと話逸れてるけど。あとでね、余談的なもんとして、ICO詐欺とかについても、話していけたらなと、これはちょっとね、ほんとにバックに一般人じゃない人がおるケースとかあるから、特殊詐欺とかさ、反社会的じゃなく、半分社会

的な人とかね、アンチじゃなくてハーフ。ちょっと叩くの怖いからあれやけど。

伊藤：ですけど、まあ、果敢に真実をしゃべっていきま
すよ(笑)

玉井：まあまあまあ。で、まあそういう人たち、って
いうのはこれまでお金持ちにね、投資詐欺をしかけてたの
が、それが今はもうそれがどんどん降りてきてるくて。っ
ていうのはターゲットが、金持ちだけじゃなくて、若者
やったりとか主婦とか収入が普通とか普通以下の人とか、
もっと分母の多いボリュームゾーンのところに裾野を広げ
てきてる。まあいいや、こんなんは余談なんで後で時間
あったらあとでやるけど、まあだから、要はさっき言った
この3パターンが見分けるってというのが大事って話ね。

伊藤：はい、そうですね。ちょっと整理しておくと、
1つ目は「トレードで、投資で、稼いでるのか？」
2つ目は「トレードでは負けてるけど投資を教えることで
稼いでるのか？」っていうパターン。トータル稼いでるパ
ターン。
3つ目は「教えることもしてなくて、投資関連の商品を売っ
たり、集客したり、マルチとかで稼いでるのか？」ってい
うその3パターンですね。

玉井：そうそう。投資の商品の販売代行をしてる人って
ことね。まあ、その3つ目の詐欺っぽいやつにフォーカス

してしまったけど。でも、2つ目の詐欺ではないけど、ネットでは上手にブランディングしてるけど実際は全然勝ててないっていう人もいっぱいいるんでね。その3つあるがあるよっていうのを前提にこっからは、そんなのとは全く違う、ちゃんと真っ当に個人投資家として生計立ててる人、職業としてトレーダーをやってる人たち、あんまり表に出てこないから彼らは、ネットで調べても接点持てないような人たち。

伊藤　：ガチトレーダーの方達ですね

玉井　：そうそう。そういうちゃんと力ある人達に限定して話していこうかな、と。っていうのも、そういうトレーダーって、稼いでる人はさ。例えば、めっちゃ有名な人で言ったらBNFさんとかcisさんとか、何百万の元手を何百億にして、みたい。人っておるけど、確かに化物クラスでさ。

伊藤　：化けもんでしょ(笑)

玉井　：うん、すごいなーって思うやん。

伊藤　：思いますね。

玉井　：でも、同じような人って、実は表に出てないだけで結構いてる。

伊藤　：あー確かに。

玉井　：っていうのもトレーダーの人って表に出たがらない気質というか、おれらの友だちにもさ、おるやん、すごいやつが。

伊藤　：いますね。化けもんクラスの人が。

玉井　：でも、彼も言ってるけど、やっぱりスキャルピングとかそうやけど、スキャルピングっていうのは何分とか何秒っていう超短期で売り買いするようなトレードスタイルのことやねんけど。そういうのは反射神経とかメンタルとか、かなりスポーツに近いところがあって。だから、ものすごく殺伐としてるといふか繊細で「ぼくはこれだけ稼いでますよー！」みたいなこと公に言っちゃうと、それでメンタル変わって手元が狂うんよね。

伊藤　：うんうん。

玉井　：そうそう。まあ表に出ない理由はそれだけじゃないんやけど。それは言わへんけどさ(笑)

伊藤　：まあまあまあ。あんまりゆわかない方が(笑)

玉井　：ほんまに結果出してるトレーダーってそもそも性格的に表出たがらない人多いとかね、あんま下品に稼いでるアピールすると色々目つけられるしとか。まあ、そういう理由とかがあって、ホンマに爆益叩き出してるトレーダーとかは表に出てこない。

伊藤　：そうですねー。

玉井　：トレーダーたちのクローズドな集まりとかにしか顔出さないとか。まあ、そんなのすらやらずに1人でひっそりやってる。でも、実力化物！みたいな人もいてるし、だから何が言いたいかって、すげえやつはめっちゃめっちゃおつて。で、なんでこんなこと最初に言うかって、そうやって「え、自分が知ってるよりもすげえ人いっぱいおるんや！」ってことを知ると、「いやめっちゃおもしろそうやん！」ってなるやん(笑)

伊藤　：興奮しますね(笑)

玉井　：するやん。まあ、少なくともおれは単純やから最初純粹にそう思ったんやけど(笑) 何百億とか何十億、一桁億なんて入れたらもう日本だけでも何人おんねんって、レベルでいっぱいおるから、テンション上がるやん「うわ、おれもいけるやん！てか、もういけたやん！」っていう調子のるわけやん(笑)

伊藤　：(笑)

玉井　：だから、これもまた前提になってまうんやけど、意外とそういう人はめっちゃめっちゃおるよっていうね。で、それが個人投資家の魅力というか、まあ投資っていうか投機。リスク取って、短期間で資金増やす、それが個人投機家、の魅力っていうか、投機寄りの投資の魅力。っていう

のも、ネットビジネス、転売・せどり、投資って並べたときに、1人でじゃあどれだけ資産を増やせるかゲームをしましたってなったときにさ。

伊藤　：なるほど、なるほど。

玉井　：ネットビジネスやったら、はまあ1人だったら年収3億とかさ、まあ外注使うのはアリでも、1人やったら3億とか5億くらいが限界かなーって思うけど。

伊藤　：それでも一般的にはめっちゃめっちゃすごいんですけどね。

玉井　：うん。でも、やっぱそこまでいったら次にもっとコスパ良いというか別のことやったほうが良かったりするやん。

伊藤　：あー。

玉井　：で、転売に関しても年商で言ったら数億くらいが限界、年収で言ったら億もいかへんわけです。

伊藤　：いけないですね。

玉井　：でも、投資はたった1人で億超えてますって人はまずゴロゴロおって、何十億、何百億、え、もっと？って資産築いた人たちも結構おったりするっていう。だから、個人が「1人で資産を増やすゲーム」としてみたときに、一番可能性がある。スケール的な意味で。もちろん、その

半面そんな生半可なもんじゃないし厳しい世界やけど、でもそういう可能性ってのが、ネットビジネス・せどりと3つ並べたときの最大の特徴というか、魅力かなと、思うんで。あ、あと、でもこんな事言うと、例えば、「バフェットでさえ、ウォーレンバフェットね、年利20%とかやのに、そんなスピードでお金増えるわけないやんって。投資の神様でさえ年に20%やのに、例えば月利で20%とかあり得るわけないやん」みたいな。ちょっと知識がある人はそう思いがちやねんけど。てか、おれも昔勘違いしてたんやけど。

伊藤　：わかります、わかります。

玉井　：これはね、元金が違うから、全く競技が違うのよね。それ説明すると大変やから、まあ少し勉強したら分かることなんやけど、弾がでかいとチャートに影響与えてまうとか、すぐ注文通らんし、例えば1兆のお金で2千億稼ぐのと、100万を120万にするのは%は同じでも、%しか同じじゃなくて、そもそも全く違うものやっていう。

伊藤　：そうですね。

玉井　：だから、普通に100万あったら一生平均月利20%で回せるよー。とかっていう人って実際おるし、スマホがあってトレードさえできたら100万あったら死ぬまで飯食うのに困らんでっていう。もちろん100%ではないけどさ「できると思うけどなあ」って人はおるし。なんなら億まで持っていけるでみたいな。もちろん、0になる

リスクあるし、100%ではないし、実際やろうと思ったら大変やし。まあ、狙おうと思ったら、狙えるよって人ってのも事実やし。だから、そういう意味で、個人が資産家になるっていう意味ではもう青天井やから。でも、だからこそ、ビジネスと投資、どっちもの力をつけてる人、その両方を持ってる人が、個人としては最強、って結論になるんやけど、まあそれは後で話しますと。

伊藤　：はい。

玉井　：だから、まず順番的にはね、今までの前提やから、めっちゃ長なったけど(笑)

伊藤　：(笑)

← オウンドビジネスの地図~個人投資家~